

ポストコロナ社会に向けた 研究開発に対する東大への期待

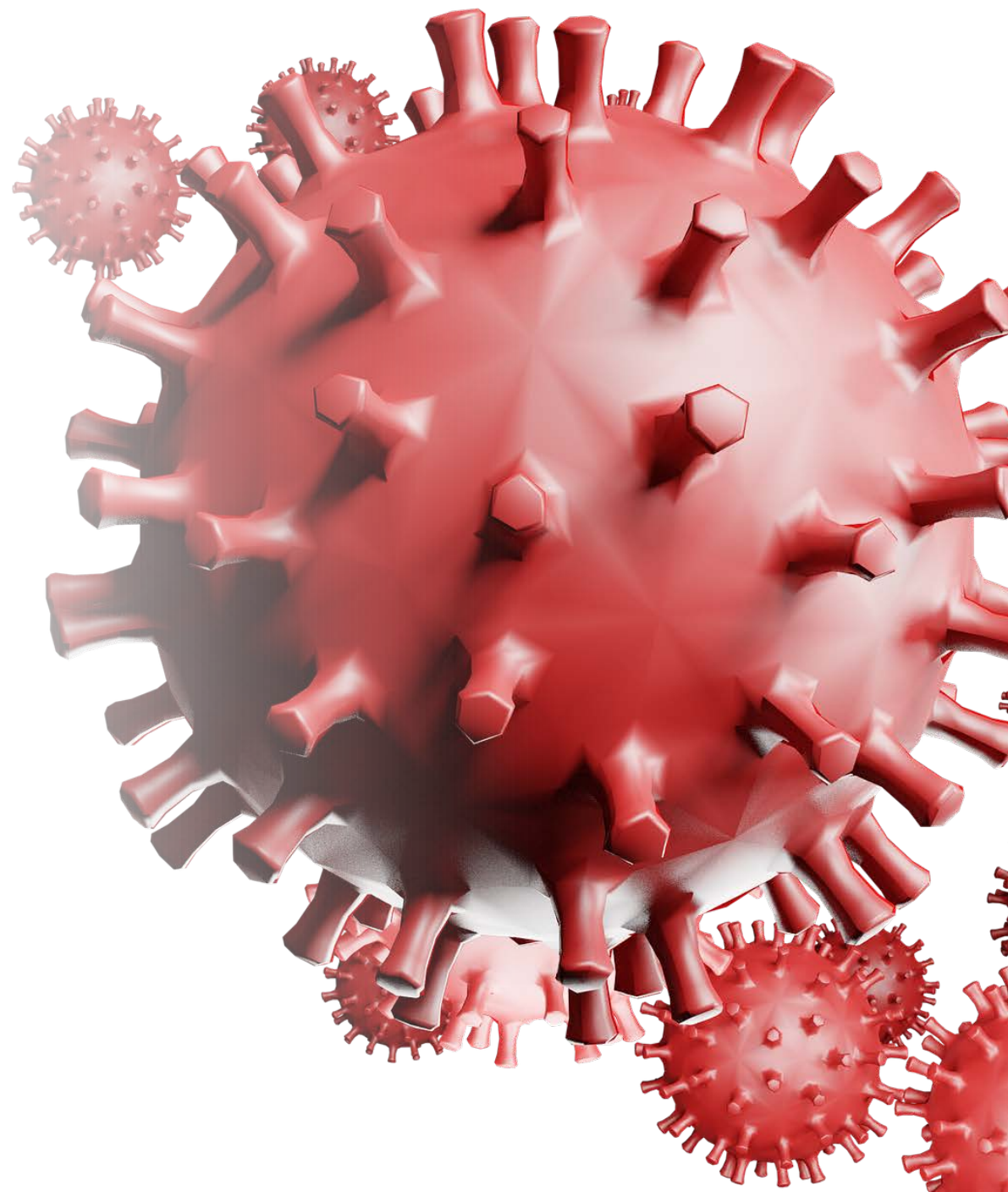
ソフトバンク株式会社

テクノロジーユニット 技術戦略統括 AI戦略室 室長

松田 慎一

コロナ危機

自由な人の移動によりウィルスが世界中に拡散
グローバルな経済活動が一時的に機能不全に



高まる経済安全保障の意識

- 重要物資の輸出制限や国産化
 - 工場の国内回帰や国外移転の抑制
- 国内投資規制の強化
 - 技術流出防止や国内重要産業保護
- 入国制限
 - 特定の国・地域からの入国制限、国際便の運行停止



米中覇権争いによる激流

- 米国のサプライチェーンにおける特定の中国企業に関わる取引規制
- 米国の技術を使った半導体の供給停止
- 中国によるAI関連技術の輸出規制強化

AI・データ活用で求められること

- データ安全性の確保
 - 越境データ移転の制限や事業データの国内保存、国内設備設置
- 個人情報の保護と公益活用
 - 公共の安全とプライバシー保護に係るデータ利活用の整合性
- AI技術の国内集積
 - 技術を生み出す人材やデータが必要

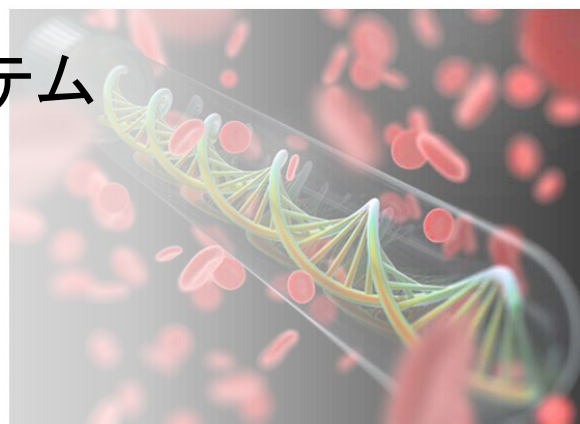
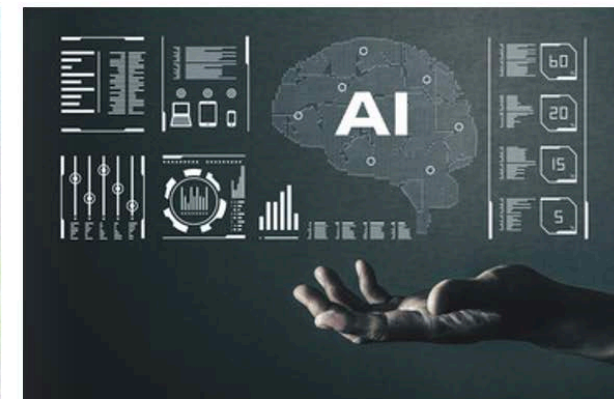
ポストコロナの産学連携

- 重要技術・人材を国内に集積し、経済安全保障を先導
- 事業・サービスとの連携による技術革新
- 移動を伴わない海外との連携・共同研究の推進



Beyond AI 研究推進機構

- AIにフォーカスし、グループ全体で10年間で最大200億円を拠出
- ソフトバンクの事業と連携した共同研究
- 研究成果を事業化する体制とエコシステム



強みを生かした事業との連携

- 様々なIoT機器や各種サービスのデータを使って
 - 人の移動・行動変容をモデル化するスマートシティソリューション
 - 健康、医療、介護のデータが連携したヘルスケアソリューション
- 5G時代の最適なコンピューティング環境
 - エッジからクラウドまで一貫したセキュリティ、ワークロードの最適化
 - データ安全性の確保、プライバシーを保護したデータ利活用

『研究成果』 ⇒ 『事業化』
発展し続ける研究所へ

EOF